

透析医療の自主機能評価指標

2020年6月

評価指標項目	
I. 施設の状況	
1. 施設の設備	
① 施設の種別	無床診療所
② ペーシェントステーション台数(透析ベッド数)	58台
2. 施設の機能	
① 準夜透析の可否(21時以降終了)	不可
② (可の場合)透析室の終了時間(通常時の最終透析回収時間)	
③ オーバーナイト透析の可否(日をまたがる透析で6時間透析以上)	不可
④ 在宅血液透析の可否	不可
⑤ オンラインHDFの可否	可(全装置)
⑥ シェント手術の可否	グループ施設で可(河北総合病院にて)
⑦ PTAの可否	グループ施設で可(河北総合病院にて)
⑧ 障害者自立支援医療機関かどうか	自立支援医療機関である
⑨ 処方の区分(院内処方・院外処方)	院外処方
⑩ 腎代替療法実績加算の有無	ない
⑪ 下肢末梢動脈疾患指導管理加算の有無	ある
3. 医療スタッフの状況	
① 透析に関わる医師数	常勤:1人 非常勤:4人
② 透析医学会会員の医師数	常勤:1人
③ 透析専門医の人数	常勤:1人
④ 透析技術認定士の人数	8人(臨床工学技士7人 看護師1人)
⑤ 透析に係る看護師数	常勤:15人 非常勤:3人
⑥ 腎不全看護認定看護師の人数	0人
⑦ 慢性腎臓病療養指導看護師の人数	0人
⑧ 透析に関わる臨床工学技士の人数	常勤:19人 非常勤:1人
⑨ 血液浄化専門臨床工学技士の人数	0人
⑩ 認定血液浄化臨床工学技士の人数	0人
⑪ 透析に関わるメディカルソーシャルワーカーの人数	常勤:0人 非常勤:0人 (月1回ワーカーとのカンファレンスあり 随時相談体制あり)
⑧ 管理栄養士の有無	常勤:0人 非常勤:0人 (管理栄養士の定期指導日月に2日あり グループ施設にて栄養指導可)
II. 患者の状況	
① 外来HD患者数	198人
② 外来PD患者数	0人(HD+PD併用患者数:2人)
② 外来透析患者に対する後期高齢者患者の比率	40.40%
III. 治療指標(外来HD患者対象)	
① 腎性貧血管理(Hb 10g/dL以上の比率)	88.80%
② P管理(P 6.0mg/dL以下の比率)	71.66%
③ PTH管理(iPTH240pg/mL以下の比率)	80.21%
④ 透析時間(4時間以上の患者の比率)	95.20%
⑤ 透析時間(5時間以上の患者の比率)	1.00%
⑥ 透析時間(6時間以上の患者の比率)	0.50%
⑦ 透析量(Kt/V1.2以上の比率)	88.89%